

那覇市金城3-5-3
所長 田中 浩三

好評だった夏期講座

今年度も研究所主催の夏期講座が実施されました。台風9号襲来で中止や日程変更を余儀なくされました、「授業実践講座」(全9講座)には530名、「P C講座」(全8回)には140名の先生方の参加がありました。次年度もぜひご参加ください。ありがとうございました。

田々学び・共に育つ長期研究員
所長 田中 浩三

本年度四月より、本研究所において研究を続けてきた長期研究員四名も今月をもって、全研修の修了を迎えます。研究員がこれまで各自のテーマのもと、「テーマ検討会」「項目立て検討会」「中間検討会」等、いくつもの山を乗り越え理論構築をしながら検証授業を通して実践的研究を進めてきました。それらの様子について研究員の日誌より一部紹介します。

上江洲主事に、書き方のポイントを教えて頂き整理していくことがクローズアップされました。(四月十二日)頂立て検討会では自分なりに研究したい項目を絞ったつもりでしたが、理論研究を進めるにつれあれもこれもといった具合にポイントが定まらず、ふと我に返ると全然違う方向に進んでいる気がしています。(五月十三日)中間検討会に向け必死で頑張っています。その中で、研究員、指導主事、図書館司書等その立場から様々なアドバイスを頂いて成長させてもらっています。支えられていることを実感する毎日です。(五月二三日)先週の中間検討会を終え、私自身更に悩みが大きくなりました。やりたいことがまだ明確にできていなかつたのだと思います。仮説の客觀性と具体性がなかなかつかめず立ち止まってしまいました。(五月三十日)

以上のように、研究を進める中で何度も壁に突き当たる事に試行錯誤しながらも、四人の仲間や指導主事と協力し支え合いつて成長している様子を垣間見ることができます。このような「苦労」と「努力」で得した本研究の検証授業の進め方、「テーマ設定等の仕方」や「理論研究の進め方」、「仮説検証の仕方」等は、今後、他のどのような研究テーマにおいても同様に研究を進めるだけの力量が一人一人に身についたものと確信しています。研究員四名は、十月から早速学校現場で研究することを大いに活用していくものと思います。皆さんこれまでの努力に対し敬意を払うとともに、今後楽しみにしていきます。

平成23年度「夏期授業実践講座」終わる

7/25(月)

講座名:「教科学習と特別支援」

~子どもの育ちを支援する事例を通して~

講師:大城麻紀子(沖縄県立森川特別支援学校教諭)

感想: 認知発達がうまくいくため、知的な遅れがあるようになってしまったというのを聞いて、ハッとした。遅れがあると決めつけてその子を見るのではなくてまずはその子にあつた手立てや環境を探してみようと前向きに思いました。



7/29(金)

講座名:「読み聞かせ講座」

~プロに学ぶ、豊かな表現~

講師:佐渡山美智子

(フリーランスネットワーク主宰)



感想: 相手の要求に応じた自分のあり方... というところに、「はっ!」とさせられました。自然体でありのままがいいかと思っていたので、まさに逆でした。子どもの視点を想像してみると...、もっと彼らが楽しめるように自分づくりを研究していきます。



7/29(金)

講座名:「算数科授業実践講座」

~活用する力を伸ばす授業改善~

講師:宮里寧(那覇市立神原小学校教頭)



感想: 算数科における教え方のポイント、キーワードが具体的に示され、大変勉強になりました。すぐに授業に活かせる内容で、夏休み明けが待ち遠しくなる講座でした。



8/1(月)

講座名:「音楽授業実践講座」

~音楽活動で明るく楽しい学級づくりを~

講師:鶴淵信子(浦添市少年少女合唱団指揮者)

感想: 音楽の授業には自信がないし難しいです。この講座で学ぶことができた一つひとつを実践できるように努力していきます。「子どもがどう解放されているか!」集団が歌を歌うために最も大切なことです。」とおっしゃっていましたこの言葉は、私にとって意識改革になることだと思います。



8/1(月)

講座名:「感想画指導実践講座」

~子どものイメージを豊かにし、よさを引き出す~

講師:西村貞雄(琉球大学名誉教授)

感想: 子どもたちに「はい描きなさい。」では、とても戸惑いを感じるものだなということを私自身の今日の体験で実感しました。子どもたちの自由な発想を引き出すのではなく、上手な絵を描かせることに終始していたようで、もっと楽しいと思えるような授業実践をしていかなければと反省すると共に、考えさせられました。



8/8(月)

講座名：「国語科授業実践講座」
 ~言語活動の充実「文学教材の読み」を通して~
 講師：玉城きみ子（前那霸市立松川小学校校長）

感想：「子どもの気づき・考え」を基盤として授業を展開することが習得 活用になるということがよく理解できました。即実践に繋がる講座で感謝です。



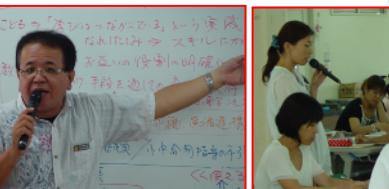
8/8(月)

講座名：「外国語活動・外国語授業実践講座」
 ~小中連携で深める授業づくり~
 講師：比嘉俊博（沖縄県教育庁義務教育課指導主事）

感想：小学校では英語を覚えるのではなく、慣れ親しんで楽しむということが大切だと改めて知ることができました。特に講義の中で「小学校はあいまいでO,K」という言葉は中学校との違いがはっきりしていてストンと落ちました。

8/10(水)

講座名：「道徳授業実践講座」
 ~学校における道徳教育道徳の授業づくり~
 講師：仲盛光子（浦添市立当山小学校校長）



感想：「わかっていることを考えることが道徳」という言葉が印象的でした。わかってはいるけど、なかなかできない…。今日の講座であったように、子どもと共に考え子どもの気持ち・考えを認めプラスのメッセージを与えて信頼関係を築いて行きたいと思います。



8/15(月)

講座名：「特別活動（学級経営）講座」
 ~よりよい人間関係を築く授業づくり~
 講師：石川博久（沖縄県教育庁那覇教育事務所指導主事）

感想：特別活動の位置づけや理論、実践（授業づくり）まで学ぶことができ、とても勉強になりました。特に司会グループの決め方などを具体的に聞く事ができ良かったです。今後の実践に活かして行きたいと思います。

平成23年度「コンピュータ実践講座」

今年度も8回にわたり「コンピュータ実践講座」が開催され、140名の先生方の参加がありました。

回	期日	講座名	場所
1	7月25日(月)	ホームページ作成講座A	研究所
2	27日(水)	ホームページ作成講座B	研究所
3	29日(金)	パワーポイント活用講座A	真和志中
4	8月1日(月)	パワーポイント活用講座B	真和志中
5	3日(水)	Excel 初級講座	真和志中
6	8日(月)	Excel 中級講座 A・B	真和志中
7	10日(水)	動画編集講座 A	真和志中
8	15日(月)	動画編集講座 B	真和志中

「国語科課題改善授業実践講座」9月7日(水)

9月7日(水)、教育研究所1階ホールで、小学校の教材「走れ」（村中李衣）を用いて、那覇市立金城中学校の1年2組の国語科授業が行われました。授業してくださったのは、宮城教育大学教職大学院相澤秀夫教授です。授業後、「国語科授業改善のポイント」という演題で講演も行われ、参加した90名余の先生方からは、「明日から改善したい」など多くの感想が寄せられた。

今日の相澤先生の授業・講話等で日々の授業実践で悩んでいたことへの強力な助言となりました。「意図的指名」や「求める挙手」、一人一人が活かされている授業づくりを目指して明日から頑張って授業実践に取り組んでいきます。

「那覇市教育委員会指導主事研修会」で学ぶ

8月30日(火)、那覇市立教育研究所会議室において、「那覇市教育委員会指導主事研修会」が行われました。講師に、那覇市立前島小学校校長田端一正氏をお招きして、「クレーム対応等危機管理、公文書の管理・処理について」学びました。



平成23年度 前期 第96期 教育研究委員

成果報告会 修了式

期日 9月28日(水)
 時間 14:00～15:45
 場所 真和志庁舎3F

4人の研究員からこれまで研究してきた内容や成果について一人20分間の報告があります。

期日 9月28日(水)
 時間 16:00～17:00
 場所 真和志庁舎3F

研究所における研究期間を修了するに当たり、修了証書を授与いたします。

